

公益社団法人私立大学情報教育協会
2020 年度第 1 回大学職員情報化研究講習会運営委員会 議事内容

- I. 日 時：令和 2 年 4 月 16 日(木) 14：00 から 16：00
- II. 場 所：Microsoft Teams ネット会議室
- III. 参加者：笠原担当理事、木村委員長、鈴木委員、小瀬川委員、毛利委員、吉田委員、
中原委員、畑田委員、西脇委員
事務局：井端事務局長、野本（記）
- IV. 担当理事挨拶
オンライン授業の対応状況などを含めて挨拶が行われた。
- V. 検討事項
 1. 基礎講習コース集合研修実施の可否について
新型コロナウイルス感染の拡大が収束していないことから、7 月に実施を計画していた浜名湖の集合型研修は、実施を見送ることにし、ネット方式による研修で検討することにした。
 2. ネット方式での基礎講習コース開催方法について
 - (1) Zoom などネット会議ツールを活用し、ネット形式での実施について賛同が得られた。
 - (2) 実施時期について、下記のような意見があった。
 - ・ オンライン授業の結果から、時間経過した段階で情報共有することをイメージし、9 月中旬ではどうか。
 - ・ 8 月上旬は忙しいことから、9 月中旬から 10 月上旬での開催ではどうか。
 - ・ 開催要項による募集は、開催の 1 か月前には行いたい。
 - (3) 講習（情報提供、グループ討議）内容の実施方法について
 - ・ オンデマンドとリアルタイムの複合で考えられないか。
 - ・ 情報提供と討議は、分けて設定しても良いのではないか。
 - ・ 参加者は、1 日間受講の場が確保できるのか。会議室を一日確保は困難と考え、オンデマンド情報提供から、半日のネット討議方式ではどうか。
 - ・ 情報提供は、リアルタイム配信で、見逃し配信機能を追加してオンデマンドでの視聴に対応する。リアルタイム配信の時には、質疑の対応を行うことではどうか。
 - ・ 1 日の開催とした場合、情報提供を午前中に行い、午後にグループ討議を行うスケジュール設定をとしてはどうか。
 - ・ テーマは、テレワーク（他大学の状況、勤務ルール、セキュリティ、自宅環境の懸念、課題・苦労話、技術的な問題、メリット・デメリットなど）、オンライン授業（実施結果など）、セキュリティ（基礎知識など）、RPA、ICT 基礎などの中から考えてはどうか。
 - ・ テレワークで 2・3 大学、オンライン授業、セキュリティのテーマについて、各 15 分で 5 人程度の想定で検討してはどうか。
 - ・ 職員はオンライン授業の補助も行っており、どの部署も興味を持っているのではないか。
 - ・ グループ討議は、ネット上で委員がグループに参加しての支援は困難と考える。進め方資料をもとに討議させ、参加者からの質問を委員が対応する形ではどうか。また、とりまとめた案及び最終提案は Web に掲載して参加者間で共有する。
 3. ICT 活用コースについては、コロナの収束状況を静観し、後日、開催方法を判断することにした。
- VI. 今後のスケジュール
 - ・ 次回は、6 月 10 日に運営委員会をネットで開催し、基礎講習コース開催方法の概要について検討することになっている。